

「神戸市環境マスタープラン」改定案にかかるご意見の概要と神戸市の考え方

○募集期間：2025年12月15日（月曜）～2026年1月16日（金曜）

○ご意見数：6通（11件）

※ご意見の内容は、趣旨を損なわない程度に要約しています。

（1）文言の修正等にかかるもの

	意見の概要	市の考え方
1	PFAS 汚染問題について、改定案の基本方針4「安全・安心で快適な生活環境の維持」に包摂されていると理解するが、PFAS 問題が公害調停にあげられている現状において、PFAS を「有害化学物質」として明確に記載して欲しい。	PFAS については、どの程度の量が身体に入ると影響が出るのか確定的な知見がなく、環境基準や排水基準等も定められていないなか、現在国において最新の科学的根拠に基づく総合的対応が検討されています。
2	PFAS の健康への影響が懸念される現在、神戸市ならではの PFAS 汚染の調査と削減への努力を加えてほしい。	本市では、市内の河川のモニタリング等を実施しているところであり、p.12 の基本方針4「安全・安心で快適な生活環境の維持」に、「法令等に基づく着実な環境監視の実施」として包含しています。
3	水俣病では公式発見から原因特定まで長い時間がかかり、被害が拡大したため、その反省を活かし予防原則に則って PFAS の対策を早期に行うべき。	
4	<p>神戸市は現行の環境マスタープランに基づき水質保全に取り組んできたと思うが、PFAS 汚染問題をめぐって安全・安心、健康への不安が増している。</p> <p>環境マスタープランは市民にとって「命と健康を守るための環境保全」の重要な指針であり、PFAS 汚染問題の対策・解決を、予防原則に則り明記してほしい。</p> <p>水道水の水質基準だけでは不十分であり、様々な環境基準、規制基準が必要である。国の法令や、神戸市長の国への要望の回答待ちでなく、神戸市の先進的な独自の積極的取り組み（条例等による規制も視野に）を環境マスタープランに反映してほしい。</p>	

5	<p>神戸製鋼の石炭火力について、神戸市も問題意識を持つべき。この計画にも、神戸製鋼の石炭火力の排出実績が書かれていない、または過少に反映されているのではないか。電力事業者の排出量の統計の取り方がいびつでおかしい。</p>	<p>石炭火力発電をはじめとする電源政策については、今後も国の方針や仕組みに基づいて対策が行われるべきものと考えています。</p> <p>なお、石炭火力に限らず発電に伴う二酸化炭素の排出はその原因が電力使用者にもあることを明らかにするため、電力が使用された場所で排出量をカウントする算定方法が一般的であり、本市においてもこの方法を採用しています。</p>
6	<p>木陰を増やす方針が入っているのは賛同する。重点的な公園と道路ぐらいは、指標として緑被率だけではなく樹幹被覆率も設定すべき。</p>	<p>市街地の緑化に係る指標については、現在改定中の『神戸市みどりの基本計画 2050（素案）』に「市街化区域の緑被率 30%以上の確保」を掲げています。</p>
7	<p>自転車は環境にやさしい乗り物なので、推進することを強調してほしい。</p>	<p>自転車の利用促進については、温室効果ガス排出量が少ない移動手段として、p.15「私たちができる環境行動ガイド」に「自転車・徒歩 公共交通機関で移動しよう。近距離通勤（5km未満）を自動車から自転車・徒歩にする 1人あたり161kg-CO₂削減」と記載しています。</p>

(2) 具体的な事業等に関わるもの

	意見の概要	市の考え方
1	<p>容器包装プラスチックと燃えるごみが一緒に収集されているので、分別の意味がなく、減量効果があると思えないがエビデンスはあるのか。エビデンスがないなら容器包装プラスチックの分別区分を廃止すべき。分別の意味があるなら、意義を市民に周知すべき。</p>	<p>いただいたご意見も参考にしながら、今後本計画や関連計画の内容などを踏まえ、毎年度の予算編成や事業執行段階で検討してまいります。</p> <p>なお、2024年度の実績では、約9,000tが容器包装プラスチックとして分別収集しており、燃えるごみの減量につながっています。</p>
2	<p>太陽光発電を中心とした再生可能エネルギーの積極的な導入について、ペロブスカイト太陽電池も含め以下を要望する。</p> <p>①発電施設の設置時に広く住民に周知し合意をとること。</p> <p>②発電事業者の倒産などによる廃棄時の放置を確実に回避する策をとること。</p> <p>③原材料の国産比率について一定割合を求めること。</p>	
3	<p>改定案のイメージイラストに明石川が描かれており、環境保護の観点で明石川水系が重要との認識と思うが、これについては一定評価する。</p> <p>明石市域の明石川河川敷は、明石市・兵庫県加古川土木事務所によって美しい公園として整備されているが、神戸市域では明石川も伊川も草刈りがされず放置されている。地元のボランティア団体や消防団が年に数回の草刈りをする以外は、神戸市・兵庫県神戸土木事務所は無関心である。明石市と同様に、明石川、伊川を公園として位置付けてほしい。</p> <p>または、明石市のように遊歩道を設置し市民が自然を楽しめるよう整えてほしい。神戸市、明石市、兵庫県で協議体を設置して、一体感のある明石川流域の河川作りをしてほしい。</p>	
4	<p>新長田駅前、高速長田駅前再整備では無料駐輪場が整備されず残念だったので、西区の再整備では無料の駐車を増やしてほしい。</p>	